

令和元年度の事業報告書

令和元年 10 月 1 日から令和 2 年 9 月 30 日まで

特定非営利活動法人 IT サポート さが

1 事業の成果

今年度も昨年度に引き続き「ネットの安全・安心けいはつコンクール」の開催、情報モラル啓発のための講演、情報モラル育成教材の作成等の事業を実施し、佐賀県内の子どもたちを取り巻くインターネットの安全・安心な使い方の普及啓発活動を展開することができた。新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちだけではなく保護者世代や一般県民も自宅で過ごす時間が多くなったことで、安全・安心なインターネットの使い方、SNS や情報ツールの正しい使い方を普及啓発する必要性が高まった。自粛明けには情報モラル講演が集中し、講演回数も昨年度より増えてきている。

また、子どもを取り巻くネットのトラブル相談窓口「ほっとネットライン」もこれまで同様に開設しており、多種多様の相談が寄せられている。今年度も「佐賀県ネットトラブル相談窓口」事業等を受託し、佐賀県民のネットに関するトラブル解決及び予防に寄与することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① ICT に関する相談・支援事業	第 12 回 2019 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■ポスター・動画・啓発動画感想文を募集	(A) R1. 10～HR2. 2 (B) 佐賀県 (C) 10 名	(D) 県民全般 (小中高一般保護者) (E) 827 名	650
	第 12 回 2019 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■コンクール表彰式	(A) R2. 2 (B) 佐賀県 (C) 30 名	(D) 受賞者及びご家族、一般県民 (E) 100 名	
	第 12 回 2019 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■コンクール作品展示	(A) R2. 2 (B) 佐賀県 (C) 10 名	(D) 受賞者及びご家族、一般県民 (E) 340 名	

<p>第 12 回 2019 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール</p> <p>■コンクール作品集制作・県内関係者及び関係機関へ配布</p>	<p>(A) R2. 2～R2. 3</p> <p>(B) 佐賀県</p> <p>(C) 10 名</p>	<p>(D) 佐賀県内小中 高校、市町、受 賞者、一般県民</p> <p>(E) 約 350 機関</p>	
<p>第 12 回 2019 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール</p> <p>■事業実施にかかる課題の把握、整理、検討及び事業の進捗管理</p>	<p>(A) R1. 10～R2. 3</p> <p>(B) 佐賀市</p> <p>(C) 10 名</p>	<p>(D) 実行委員、事 務局</p> <p>(E)</p>	
<p>「ほっとネットライン」相談窓口開設</p> <p>■相談受付業務</p> <p>フリーダイヤル（県内のみ）を設置し、TEL、メール、LINE や講演時に気軽に相談できる場を提供し、広報周知を実施</p>	<p>(A) H31. 4～R2. 3</p> <p>(B) 佐賀市</p> <p>(C) 3 名</p>	<p>(D) 全国</p> <p>(E)</p>	1, 800
<p>令和元年度 Grafsec-J 支援事業</p> <p>■ネットトラブル相談窓口及び団体紹介のチラシ作成</p>	<p>(A) R1. 10</p> <p>(B) 佐賀市</p> <p>(C) 2 名</p>	<p>(D) 県民全般</p> <p>(E)</p>	43
<p>令和元年度佐賀市市民活動プラザガイドブック作成事業</p> <p>■市民活動団体向けガイドブックデザイン・レイアウト修正、データチェック、校正作業</p>	<p>(A) R1. 8～R1. 12</p> <p>(B) 佐賀市</p> <p>(C) 5 名</p>	<p>(D) 佐賀市民全般</p> <p>(E) 700 機関</p>	330
<p>佐賀県ネットトラブル相談窓口業務</p> <p>■相談受付業務</p> <p>フリーダイヤルを設置し、TEL、メール、LINE でネットトラブルに関して相談できる場を提供し、広報周知を実施</p>	<p>(A) R1. 10～R2. 9</p> <p>(B) 佐賀県内</p> <p>(C) 4 名</p>	<p>(D) 県民全般</p> <p>(E)</p>	3, 734
<p>ネットの安心安全学習教材 Web サイトの構築及び更新作業</p> <p>■情報モラル啓発のための Web 教材等の作成、ホームページ等の更新</p>	<p>(A) H31. 4～R2. 3</p> <p>(B) 佐賀市</p> <p>(C) 5 名</p>	<p>(D) ネットユーザー</p> <p>(E) Web 掲載</p>	500
<p>佐賀県内各小中高校にて講演活動を実施</p> <p>■生徒や保護者向けに情報モラル学習の講演を実施</p> <p>約 55 回実施</p>	<p>(A) R1. 10～R2. 9</p> <p>(B) 佐賀県内</p> <p>(C) 5 名</p>	<p>(D) 県内小中高校 の生徒及び保護 者、教育関係者</p> <p>(E) 約 6, 000 名</p>	200

② I C T を正しく利用するための研修会及び関連事業	令和元年度佐賀県消費者団体活動支援事業 ■ネット関連消費トラブル防止啓発のため啓発動画を制作、関係各所へデータ及びチラシを作成配布	(A) R1. 6～R2. 3 (B) 佐賀市 (C) 5 名	(D) 県内小中学生及び保護者、教育関係者、一般県民 (E) 関連機関や県内各小中学校の約360 機関へ配布、ネットにて公開	750
	令和元年度佐賀県青少年を取り巻く有害情報対策推進セミナー ■スマホのある子育てについて一緒にお話ししてみませんか	(A) R1. 12～R2. 2 (B) 佐賀県 (C) 2 名	(D) 伊万里市、多久市、唐津市、佐賀市、鳥栖市、鹿島市の子育て世代の方たち、教育関係者、一般県民 (E) 80 名	60
	牛津地区青少年育成会リーフレット原案作成サポート ■保護者向けリーフレット『子どものその使い方、本当に大丈夫?』編集・監修作業	(A) R1. 12～R2. 3 (B) 小城市 (C) 3 名	(D) 小城市内小中学生保護者、教育関係者、一般県民 (E)	50
③ I C T 利用に関する調査研究及び開発事業	情報発信の見守り事業 ■佐賀県内の青少年のネットトラブルを未然に防ぐため見守り事業を実施	(A) R1. 10～R2. 9 (B) 佐賀市 (C) 2 名	(D) 県内の青少年及び保護者、教育関係者 (E)	5, 566
④ その他、上記の目的を達成するために必要な事業	定例会の実施 ■各事業の企画・運営に関わる討議のため定例会を実施	(A) R1. 10～R2. 9 (B) 佐賀市 (C) 10 名	(D) 当団体関係者及び連携団体 (E)	20
	事務局の運営 ■各事業を運営する拠点として設置（通信費、福利厚生費、会費、消耗品費等）	(A) R1. 10～R2. 9 (B) 佐賀市 (C) 3 名	(D) 当団体関係者及び連携団体 (E)	940

(2) その他の事業

※定款第5条に「その他の事業」を定めていない場合は、表を削除

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。
- 3 「事業費の支出金額」欄は、活動計算書の「管理費」は含まない。